

健全化判断比率などの公表について

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、地方公共団体は健全化判断比率（実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債費比率・将来負担比率）と、公営企業の資金不足比率を算定して公表します。

糸満市の
財政状況に
関する指標を
公開します。

健全化判断比率			単位：％
指標	糸満市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	12.97	20.00
連結実質赤字比率	—	17.97	30.00
実質公債費比率	8.1	25.0	35.00
将来負担比率	25.9	350.0	／

- 赤字額がないため、実質赤字比率と連結実質赤字比率は「—」と表示しています。
- 実質収支は、4,9億円(3.8%)の黒字、連結実質収支は、21,2億円(16.6%)の黒字です。

公営企業の資金不足率			単位：％
会計の名称	糸満市	経営健全化基準	
水道事業会計	—		
下水道事業会計	—		
農業集落排水事業特別会計	—	20.00	
糸満漁港ふれあい公園事業特別会計	—		
土地区画整理事業特別会計	—		

- 資金不足がない場合、資金不足率は「—」と表示しています。
- 糸満市の公営企業は、資金不足(赤字)の会計はなく健全な状態です。

糸満市の健全化判断比率などは、いずれも基準をクリアしており健全な状態ではありますが、沖縄県内の「市」の中では、決して良い方ではありません。例えば、実質公債費率は8.1%と、県内11市の中で9位に位置しており、高い水準にあります。

糸満市の財政状況は依然として厳しい状況が続いており、さらなる財政健全化に向けて取り組む必要があると考えています。



財政指標に関する説明

各比率には、財政の早期健全化や財政再生を図るべき基準が設けられ、これらの基準を超えた場合、各地方公共団体は財政健全化計画などを策定し、財政の改善を図ることとされています。

実質赤字比率

一般会計などの実質的な赤字の程度を比率化したもの

▶糸満市においては、12.97%以上(財政規模による)で財政健全化団体に、20%以上で財政再生団体となります。

連結実質赤字比率

一般会計および全特別会計の収支を合算した、会計全体の実質的な赤字の程度を比率化したもの

▶糸満市においては、17.97%以上(財政規模による)で財政健全化団体に、30%以上で財政再生団体になります。

実質公債費比率

一般会計が負担する公債費および公債費に準じた経費の程度を比率化したもの

▶この比率が18%を超えた場合、地方債を発行するためには県知事の許可が必要になります。25%以上になると財政健全化団体になり一部の地方債の発行が制限され、35%になると財政再生団体となり多くの地方債の発行が制限されます。

将来負担比率

一般会計が将来負担すべき実質的な負債(市債残高のほか退職手当支給予定額、南部広域行政組合などの地方債残高)の程度を比率化したもの

▶市町村においては、350%以上で財政健全化団体となります。



ひが りゅうく
比嘉 琉久さん

日本縦断を徒歩で挑戦

糸満市字照屋在住の比嘉琉久さん(19)が、日本最南端の地である波照間島から北海道稚内市まで合計2,800キロの日本縦断に挑戦するため、10月22日に波照間島に向けて出発しました。

比嘉さんは、新型コロナウイルスの影響で、自身と同じように悩んでいる人が多かったことや、一人旅が好きで何か大きいことに挑戦したいという思いも重なり、日本縦断することを決断。クラウドファンディ

ングと、東京で食品配達員のアルバイトをして資金約30万円を集めました。

この挑戦について比嘉さんは「大人には無理な挑戦だと止められることはあったけど、自分のやりたいことをやらないで止められるのは嫌。しっかりと計画して出来るということを証明したい。自分と同じような境遇の人など色々な人たちに、自分の挑戦する姿をみてもらって元気や勇気を与えたい」と話しました。



地域おこし協力隊

【街の中心の宝】

ルドルフさんが行く

#06

通年、なかなか1桁の温度まで下らない沖縄には、特有な亜熱帯の海と陸の生態系が多々あります。そのひとつに、陸と海を跨ぐ、海水と淡水、満潮と干潮の間に、なおさらスベシャルな生態系「マングローブ」があります。糸満をはじめ、私の周りの島ンチュは、その言葉によく馴染んでいるとはいえず、実際足を運んで近くまで観に行つたことのある方は、どうやらそんなにいないようです。

それはもったいないと思います。最近偶然知りましたが、糸満市の市街地の真ん中では、立派なマングローブ林を観察できる！それは報得川の川尻橋近くと、潮崎水路です。特に報得川は、過去にひどく汚染されていました。地域の住民と児童の熱心な活動のおかげで生き返っていました。まだまだゴミやポイ捨てのため、綺麗な状態になつてとまでは言えませんが…。

日本でマングローブの生育できる条件が整っているのは、鹿児島県と沖縄県のみです。全国や海外からも『生き物のゆりかご』と呼ばれるマングローブ林の観察目当てに、遠くから来る方もいるほど珍しくて貴重なものです。

簡易な双眼鏡と観察する時間があれば、ここで見られない動植物にたくさん出会えます。私は、野鳥について詳しくありませんが、優雅に飛ぶ王様のダイサギと、かつよく魚を獲るユアジサシが好きです。市の花「日日草」や市の魚「タマン」に続いて、海人の心をもつユアジサシは、糸満市の鳥の候補として相応しいのでは？

自然を観察することは元々好きですが、いい出会いを求めているなら、市街から離れている場所に行くしかないと思ひ込んでいました。普段生活している糸満の中心部にまでそんな多様性があるとは、改めて糸満の自然の力に感動しました。

報得川は、我々糸満市民の大事な宝物です。



沖縄県糸満市 Itoman City

■人口			■火災・救急		
	9月	前月比		9月	前年比
人口	62,185	30	火災	0件 (18件)	-2 (2件)
男	31,497	2	救急	254件 (2171件)	1 (-37件)
女	30,688	28			
世帯数	27,476	14			

※()内は令和3年の累計

- 面積 46.63Km² (2021年6月1日現在)
 - 市の花木 ブーゲンビレア ■市の木 ガジュマル
 - 市の花 日日草 ■市の魚 タマン
- (人口、世帯数、火災・救急件数は2021年9月末現在)



「声の広報」届けます

目の不自由な人に糸満市の情報を届けるため、広報いとまんをCDに吹き込み配布しています。「声の広報」を希望する人は、秘書広報課(☎840-8118)まで問い合わせてください。

ラジオ広報・市役所便り (FMたまん)

- 月～金
- ①7時45分～7時50分
- ②12時55分～13時
- ③17時55分～18時
- 土～日
- ④12時55分～13時